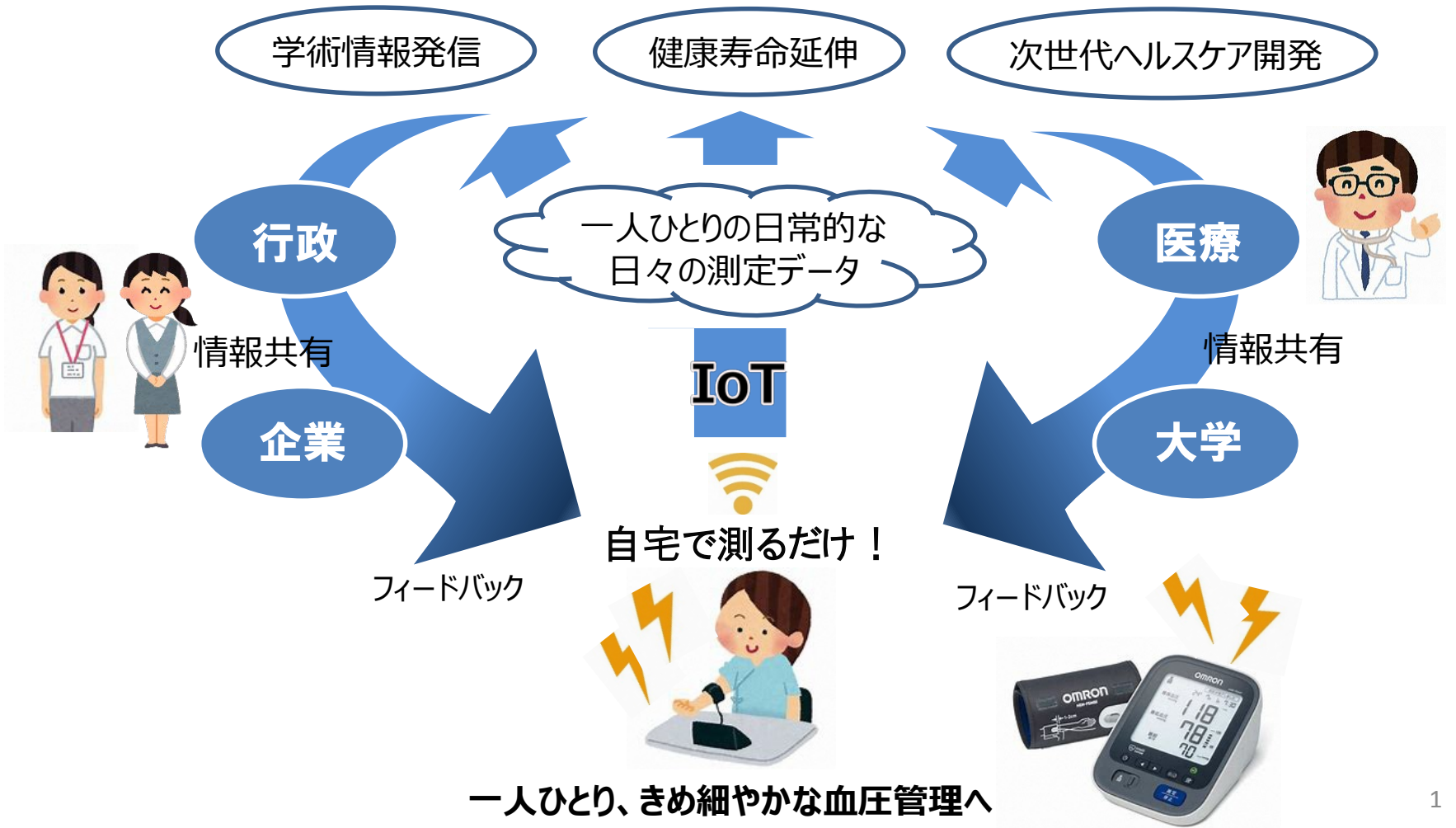
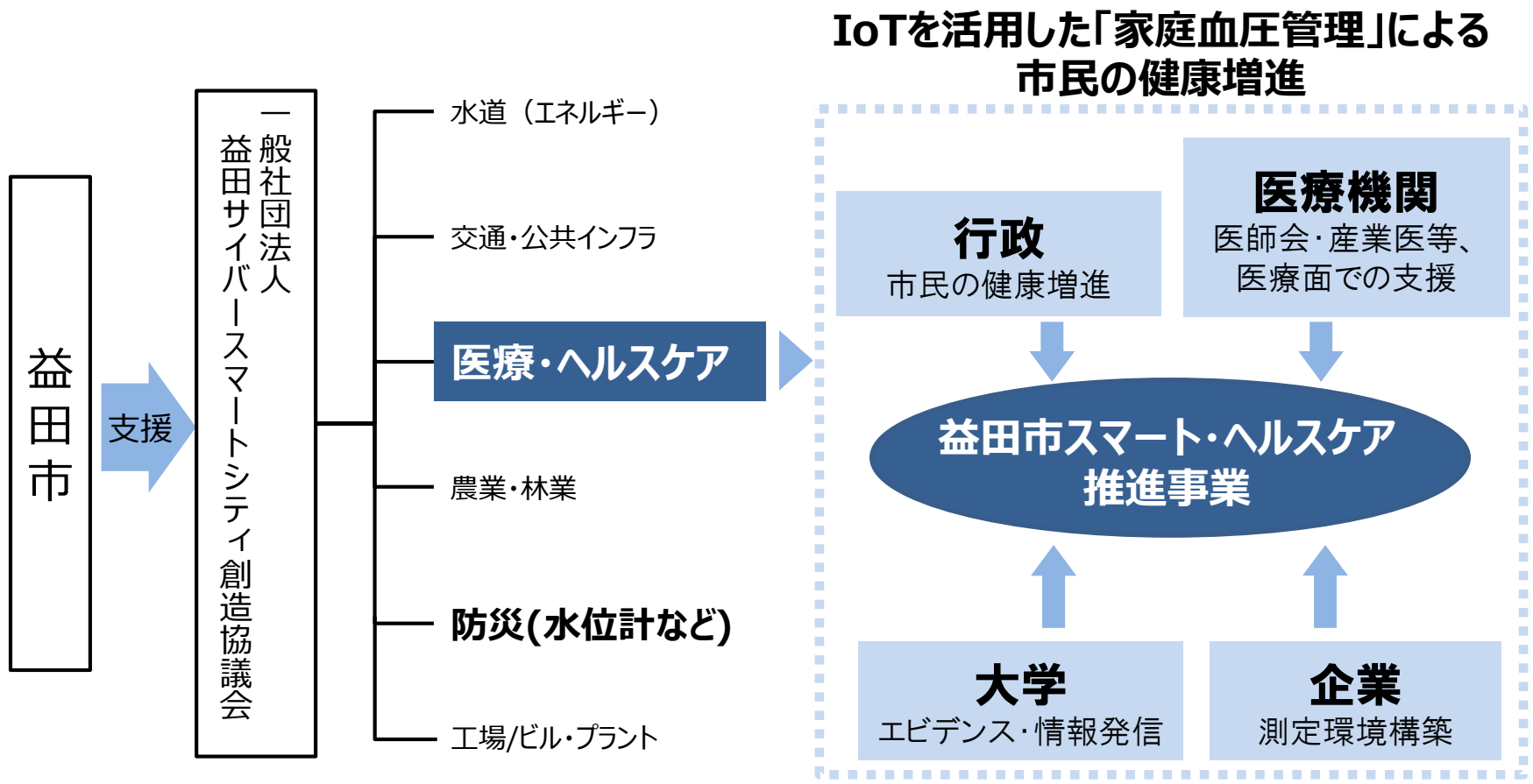


IoTを活用し、血圧データや生活習慣に関する情報を共有！！
血圧変動の要因を探りながら、一人ひとり、きめ細やかな血圧管理へ



「スマート・シティ構想」を基盤に、大学や医療機関・企業と連携！！
「産」「官」「学」の協働的なプロジェクト



働き盛り世代の脳卒中を減らしたい！！ 益田市の健康課題の解決にむけて…

益田市の脳卒中発症状況

- ・年齢調整死亡率が男女ともに島根県に比べて高い
- ・圏域や県と比べて壮年期の発症割合が高く、特に男性に多い

脳卒中の発症要因
である「**血圧**」に
注目！！

IoTを活用した「血圧管理」を推進

益田市の地域特性を
明らかに！！

家庭血圧測定の定着

生活習慣の改善

特性を活かした地域・個別
へのアプローチ

高血圧の早期発見・早期治療

自己管理



**健康寿命の延伸
65歳平均自立期間の延伸**

- ・脳血管疾患死亡率、発症者の減少
- ・脳血管疾患、生活習慣病にかかる医療費や介護給付費の抑制・適正化

STEP1「職域」 → STEP2「地域」 → STEP3「医療」
ステップをふみながら、段階的に…

<p>STEP1 職域</p>	<p>職域での取り組み・トライアル的な位置づけ</p> <ul style="list-style-type: none">・ 時期 2018年10月～2019年3月・ 対象 市内モデル事業所（4事業所）の職員：約300名
<p>STEP2 地域 (保健領域)</p>	<p>広く市民・地域に展開</p> <ul style="list-style-type: none">・ 時期 2019年度以降・ 対象 市民：約1,000名を目標に、順次実施 (STEP1参加者のうち継続希望者を含む)
<p>STEP3 医療</p>	<p>将来的に医療との連携にチャレンジ！！</p> <ul style="list-style-type: none">・ 医療と連携した血圧管理の実現を目指す